



Global Info

グローバル インフォ

昨年25周年を迎えたTIAですが、初心に立ち返り、より市民ニーズに沿った事業、そして、誰もが楽しく参加でき、国際を体験できる事業の開催をめざし、今年新たにに取り組む3つの事業についてご紹介します。

新しいポルトガル語・中国語の 母語保持教室スタート!

豊田市には、ブラジルや中国など外国にルーツを持つ子どもたちが数多く住み、日本の学校に通っています。外国にルーツを持つといっても、幼い時期から日本語の環境で成長すると、日本語は流ちょうに話せるようになりますが、反面、自分の親の話す言葉を忘れていってしまいます。子どもたちに自分のルーツに誇りを持ち、母語も同時に学んでほしいと願う親の要望を受け、TIAでは子どもを対象としたポルトガル語と中国語の母語保持教室をボランティア主導で開催してきました。

この4月からこのTIAボランティアグループの活動をTIAが引き継ぐべく主導し、毎週1回、1年間開催します。(母語保持教室についてはP2参照)



もっと身近に! 感じるブラジル!!

豊田市内に暮らす外国人の中で一番出身者の多いのがブラジル。「ブラジルといえば?」「サンバ!」と答える人は少なくないと思います。

今年の国際理解教育セミナーでは、サッカー・ワールドカップのブラジル大会開催にちなみ、サンバをテーマに取り上げ、サンバの歴史から基本のステップまで、サンバのことなら何でも学ぶことのできる、今年ならではのセミナーです。

5月25日(日)には静岡からプロのサンバチームが豊田市にやってきて、まちなかを踊り歩きます。パレードに参加したい方、一緒に盛り上がりましょう!(セミナーは2回連続です、両日参加して下さい。)



5/17(土) 13:30~15:30
第1回「サンバの歴史とミニレッスン☆体験」

5/25(日) 11:30~13:30
第2回「実感!サンバパレード」
(申込み・問い合わせは、TIAまで)

日本語教室 リニューアルします

TIA主催の日本語教室を大幅にリニューアルしました。昨年度より、豊田市が独自に構築した「とよた日本語学習支援システム」(以下「システム」)のカリキュラムに基づいた日本語教室を開催してきましたが、この4月より、全てのTIA主催の日本語教室にシステムの手法を取り入れ、入門から初中級レベルの日本語学習支援の強化に取り組めます。

同時に、市内で活動する日本語教室の関係者の皆さんとも連携を図り、豊田市全体での日本語学習の環境を整備していく予定です。

日本語ボランティアも随時募集しています。興味のある方は、お問い合わせください。

(日本語教室についてはP3参照)

FOCUS

TIAの取り組む国際交流・国際理解教育・多文化共生事業に関するテーマや人を取り上げ、分かりやすく解説します

4月からの母語保持教室 (ポルトガル語・中国語)

～子どもたちの可能性を広げるための新しい取り組み～



平成26年度4月より、豊田市から受託し、ポルトガル語と中国語の「母語保持教室」をTIA主導でスタートさせました。昨年度まではTIAのボランティア

グループ「希望の光ポルトガル語教室」、「華豊中国語教室」が教室を開催していました。この二つのボランティアグループが「母語保持」活動を始めた背景には、豊田市に多く住むブラジル人、中国人の親からの、『子どもたちに自分たちの「母語」である言葉をきちんと学ばせたい』という強い声がありました。そして4月から公的な支援を受け、TIAであらためて新しい「母語保持教室」として取り組みを始めることになりました。

現在、週に1回、中国語は金曜日の午後6時30分から8時、ポルトガル語は土曜日の午後2時から3時30分、6歳から18歳までの母語能力に差がある子どもが通っており、言語ごとに、入門レベル・初級レベルという2つのクラスに分けて教えています。

豊田市の小中学校に通う外国籍児童生徒数は約800人おり、その内、約8割に日本語教育が必要だと言われています(2013年度、豊田市調べ)。これまで、こうした子どもたちへの日本語や学習支援が学校現場、NPO活動の中で行われてきました。一方で、子どもにとって「母語」となるはずの親の言葉を学ぶ機会は、とても限られたものでした。

「母語」は子どもが親から最初に学ぶ言葉ですが、日本で日本の学校に通い、日本語で話されている環境で育った子どもは、「母語」よりも日本語での会話が自然と流ちょうになります。ところが、学校の教科学習において、読み書きを行ったり、抽象的な概念を考えたりする上では、どちらの言葉でも難しいという子どもが増えています。これは、「母語」の果たす役割がいかに大きいかを表しています。「母語」は、考えたり、学んだりするための言葉の発達に大きく影響を与えられていると言われており、「母語」で読み書きと考えることが身につけている子どもは、その後の日本語の習得も早いと言われています。

さらに、「母語保持」は子どもの学校での教育だけでなく、親と子どもとの間での家庭内でのコミュニケーションを維持し、自分のルーツを理解し、文化的アイデンティティを形成していく上でとても大切です。そして、「母語保持」を通して、将来、日本と母国を結ぶだけでなく、ますますグローバル化の進む国際社会で活躍し、多様な社会を支える存在として育てば、子ども自身の将来の選択肢も広がるでしょう。

TIAでは、外国につながる子どもの幸せを願って、これから1年間、試行錯誤ですがより良い教室を目指し、取り組んでいきます。



National Day ナショナルデーコーナー Corner

最近の
ナショナルデー
から

昨年より、TIAではセミナーやナショナルデーにスカイプを利用した国際中継を何度か取り入れています。ナショナルデーでは、毎回、素晴らしい講師の方々が、工夫を凝らし、いろいろな話をしてくれますが、スカイプを活用した「海外と直接つながる」臨場感はちょっとした旅行気分を味わっていただけるのではないのでしょうか？

3月30日

「イタリアとワイン」

講師のフランチェスコさんには、母国イタリアのことに加え、イタリアワインの楽しみ方を教えてもらいました。また、イタリアからの中継では、現地のソムリエの方も登場。イタリアワインのファンが増えたのではないのでしょうか。

3月16日

「自然と文化が交わる国、ネパール」

「ヒマラヤだけではないネパールを伝えたい」と言っていた講師のネウパネさん。当日はネパールの多様な文化や豊かな自然について丁寧に紹介してもらいました。伝統的な歌や踊りの披露もあり、盛りだくさんな1時間でした。

これからの
ナショナルデー

5/11 「タイ×フェアトレード」 市内でフェアトレードショップを営む講師によるタイのお話とTIAボランティアグループほづみ会によるミニタイ語講座

5/25 「ブラジル」 迫力のあるプロのサンバの演奏と踊りを間近で見ませんか？

※ナショナルデーは日曜日、午後2時から開催しています。予約、参加費不要で、どなたでも参加できます。また、講師も随時募集しています。

TIAインフォメーション

TIAやボランティアグループのイベント・募集などの情報をお知らせします

日本語教室のご案内

各クラスの空き状況やTIA以外の市内で開催している日本語教室については、TIAまでお問い合わせください。

教室名	TIAにほんごひろば				日本語サロン	Alpha日本語教室 (アルファ)
	基礎クラス		総合クラス			
レベル 内容	入門～初級 ボランティアによる 会話を中心にした教室		初中級 ボランティアによる 会話を中心にした教室		入門～上級 テキストを用いたボランティア による教室 ※託児をしています	入門～上級 テキストを用いたボランティア による教室
日程 開講時期	火曜日 18:30～20:00	金曜日 13:30～15:00	木曜日 18:30～20:00	土曜日 10:00～11:30	水曜日 10:00～12:00 (1期6か月)	日曜日 10:30～12:30 (1期3か月)
	1期13回 4月、8月、11月 開始				前期:4～9月	5～8月、9～12月
					後期:10～3月	1～4月
受講料	無料				¥1,000／6か月	¥1,500／3か月
申込時期	4月、8月、11月				開講日当日(4/10月)	開講日当日(5/9/1月)

ボランティアの募集と登録更新のお願い

TIAでは、豊田市の国際化を進め、誰もが住みよいまちづくりと一緒にめざすボランティアを募集しています。国際交流に興味のある方でしたら、誰でも参加できますので、TIAまでお問い合わせください。

TIAでのボランティア活動にはボランティア登録が必要です。TIA窓口にて登録用紙をご記入の上、年間登録料500円を添えてお願いいたします。

また、平成26年度のボランティア登録の更新も受け付けていますので、更新がまだの方はお早めをお願いします。

賛助会員制度のご案内

TIAでは幅広く市民の皆さんに協会の事業についてご理解、ご支援いただくために賛助会員制度を設けています。賛助会員の皆さまには、協会機関誌など、国際交流の情報やイベントのご案内をお送りさせていただきます。この制度を通して言葉や習慣の違いを乗り越え、心を通い合わせることで豊かなまちづくりにご協力をお願いします。

- 入会資格 協会の趣旨に賛同していただける個人、法人・団体
- 年会費 個人一口1,000円(一口以上)
法人・団体一口10,000円(一口以上)

※当協会に対する賛助会費については税法上の優遇措置があります。
※賛助会員制度の詳細はパンフレットをお送りいたしますので、TIAまでお問い合わせください。

国際支援コーナーより

平成25年4月より開始しました国際支援コーナーに協力いただきありがとうございます。昨年1年間の皆さまからのご支援をご報告いたします。本年度も引き続き、支援コーナーへのご支援をよろしくお願いいたします。

※各団体から、認定NPO「世界のこどもにワクチンを」日本委員会・日本ユニセフ・キリスト教海外医療協力会・子どもの環境・教育支援の団体に寄付されます。

項目	数量	搬入先団体※
使用済み切手	825枚	(社)福祉協議会(公財)あすて
外国コイン	430枚	(公財)あすて
外国紙幣	43枚	(公財)あすて
書き損じはがき	157枚	NPO法人アイキャン
ペットボトルキャップ	40.6kg	(公財)オイスカ(公財)あすて

はじめまして！ 新職員の紹介

宮本貴文さん



今春よりTIAのスタッフに加わりました、宮本です。私はTIAで「感謝の心」を持ち、働くことを目標としています。

私は以前ボランティアをしていました。そこでは有難いことに、既に活動拠点となる施設があり、また施設職員を始め支援してくださる方も活動に寛大でした。団体への信頼もあったかと思うのですが、そうした環境があったからこそ活動ができ、時には多少の無理も聞いてくださったことをよく記憶しています。

ここTIAは大勢の方がボランティアとして活動されています。今度は私がサービスを提供する側として、利用者の方々に「感謝」していただける職員を目指し、精進していきたいと考えています。今後とも、よろしくお願いいたします。

外国人教育支援員
高野ダニエラさん



私は9歳の時にブラジルから来ました。日本の小・中学校を卒業し、豊田市にあるブラジル人学校にも行きました。それから工場で働きながら、日本語の分からないブラジル人達の為に社内通訳や翻訳をしていました。

私は通訳をすることが好きでしたので、日本語の分からない外国人の頼りになりたいと思いTIAの外国人教育支援員の仕事をしようと思いました。今は保見ヶ丘地区の小学校やNPO団体などで外国人の子どもたちに日本語を指導しています。日曜日ではHOMIGO日本語教室でボランティアの人達と大人や子どもと楽しく日本語を勉強しています。これから頑張りますのでよろしくお願いいたします。

職員退職のお知らせ

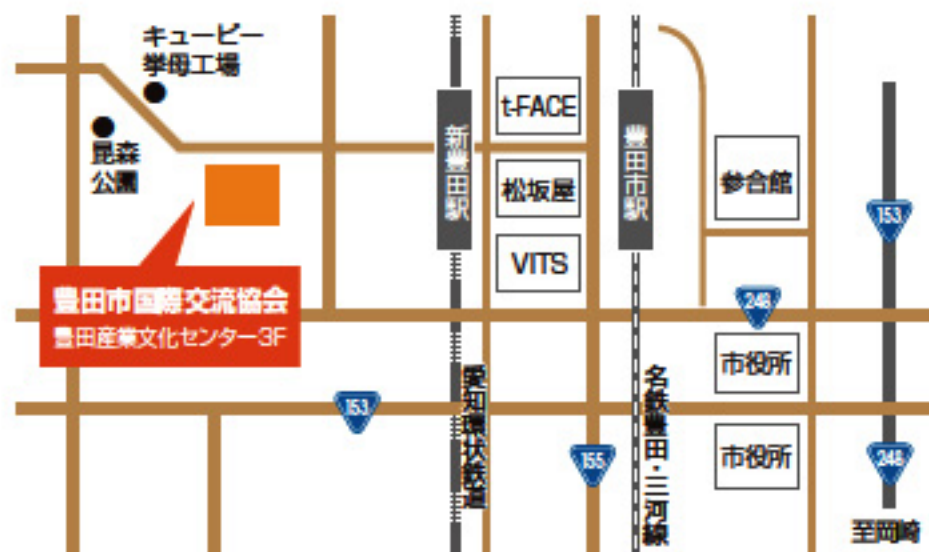
ナショナルデーや国際理解教育セミナーを主に担当していました木下絵美と多文化共生推進員でブラジル出身の新関リカルドが、平成26年3月末で退職しましたことを報告させていただきます。

豊田市在住外国人の状況

国籍	人数	割合(%)
ブラジル	5,069	38.7
中国	2,719	20.8
韓国又は朝鮮	1,343	10.3
フィリピン	1,334	10.2
ペルー	673	5.1
ベトナム	366	2.8
インドネシア	334	2.6
タイ	296	2.3
その他(64カ国)	962	7.3
総数(72カ国)	13,096	100

豊田市総人口 **421,633**
外国人住民の割合(%) **3.11**

2014年4月1日現在豊田市調べ



編集後記

新年度、グローバルインフォも大幅にリニューアルいたしました。まずは、「手に取ってもらうこと」が一つの大きな目標です。新しくなったグローバルインフォはどうでしたでしょうか？ご意見ご感想など、ぜひお聞かせください。(S)

編集・発行 公益財団法人豊田市国際交流協会(TIA)

〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3F

TEL (0565) 33-5931 FAX (0565) 33-5950

Email tia@hm.aitai.ne.jp 月曜休館

<http://www.tia.toyota.aichi.jp/>

2014年5月1日発行(3,000部季刊)